

海星 3月

薩摩川内市立海星中学校
令和2年3月19日発行

さくらばな いま さか ひと い
桜花 今ぞ盛りと 人は言えど

われ さび きみ
我は寂しも 君としあらねば

校長 淵上 盛人

3月12日(木)に本校第42回卒業式を挙行いたしました。今年度の卒業式は、令和初の記念すべきものではありませんでしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、練習・予行もなく、時間も短縮して行うという異例の卒業式となりました。このようなぶっつけ本番の卒業式ではありませんでしたが、卒業生はもちろん、在校生も凜とした態度で臨んでいた姿に、海星中学校のすごさを感じ、これまでの先生方の指導がしっかりと子ども達に伝わっていることに感謝し、胸が熱くなりました。

中学校を卒業した卒業生は、卒業後に進学のため、親元を離れ、「島立ち」をします。論語の中に、『道というべきものに三つある。仁者は憂えない 知者は迷わない 勇者は恐れぬ』という言葉があります。この「仁・知・勇」を持っていれば、島立ちしても、社会に出ても大丈夫と言うことです。皆さんがよく知っている昔話『桃太郎』に秘められているのも実は、このことなのです。

落語の演目にある『桃太郎』は、子どもを寝かしつけようとする父親に、子どもが桃太郎に秘められた本当の意味を解説しているうちに父親が寝てしまうという落ちなのですが、その解説がこれです。



「昔々」「あるところに」などとして、時代や場所を細かく設定しないのは、いつの時代のどこの子供にも聞かせられるようにした配慮だ。おじさんが山に居るのは「父親の恩が山よりも高いこと」、おばあさんが川に居るといふのは実は海のことであり、「母親の恩が海よりも深いこと」を表現している。本当は父親と母親のことだが、話のつじつまを合わせ、話に愛着を持たせるために老けさせている。桃太郎が桃から誕生するのは、子供が神様からの授かり物であることを象徴している。鬼ヶ島における鬼とは、「鬼のような世間における苦勞」を表現している。犬は「3日飼われたら3年恩を忘れない」といわれるほど、思いやりが深いといわれる。猿は「猿知恵」といった言葉にみられるように、知恵がある。キジはへびに卵が狙われると、自分の身体を巻かせて囷にして退治する、落ち着いた勇氣を持つ。つまり、この3匹で智、仁、勇という3つの徳を表している。キビは五穀の中で比較的粗末な穀物であり、「キビ団子」は「贅沢はよくない」という教えの象徴である。

卒業した7名の桃太郎が、海星中学校で身に付けた「仁・知・勇」にもっともって磨きをかけ、夢に向かって頑張ってくれることを期待します。

さて、標題の和歌ですが、これは、万葉集にあるもので、大伴池主が大伴家持に送った一首です。意味は、「桜の花は、今が満開と人は言うけれど、私は寂しい、あなたといないので」ということです。今年桜の開花が遅いようですが、もうすぐ開花します。そして、桜が満開になる頃に、海星中学校を盛り上げてくれた7名の卒業生がいない寂しさを実感するのも知れませんが、卒業生も同じでしょう。しかし、新しい仲間との出会いが待っています。4月になれば、新入生も入学してきます。海星中学校には、頼もしい新3年生、新2年生がいます。新しい「チーム海星」でさらに楽しい海星中学校を築き上げていきましょう。

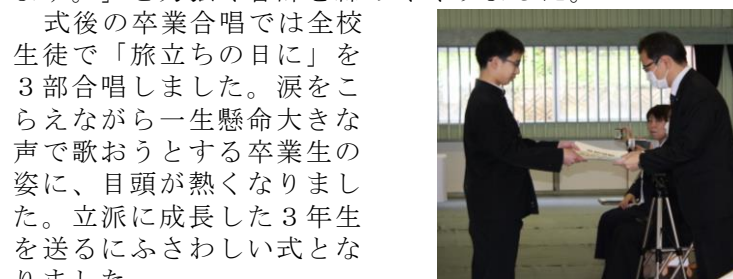
第42回卒業式

3月12日(木)に3年生7名が卒業の日を迎え、一人一人に卒業証書が手渡されました。



今年度は新型コロナウイルス拡大防止のため短縮した卒業式となりました。本校の特色で手渡された卒業証書そのまま感謝の言葉を添えて保護者に渡します。感極まって涙ぐむ保護者もおられました。在校生を代表して、M.Kさんが「先輩方は優しく、頼もしく、憧れの存在でした。これまで教わったことを思い出し、しっかり伝統を受け継いでいきます。」と涙ながらに送辞を述べました。その後、卒業生を代表して、H.Sさんが、保護者、先生方、後輩、地域の方々、友人それぞれに感謝の気持ちを述べ、最後に「海星中学校で経験してきたことを大切に将来の夢に向かって頑張りたいと思います。」と力強く答辞を締めくくりました。

式後の卒業合唱では全校生徒で「旅立ちの日に」を3部合唱しました。涙をこらえながら一生懸命大きな声で歌おうとする卒業生の姿に、目頭が熱くなりました。立派に成長した3年生を送るにふさわしい式となりました。



旅行会社の仕事を通して



2月28日(金)に講師に本校の卒業生であり、修学旅行でお世話になったさくら観光の東直樹さんをお招きし、郷土教育講演会を開催しました。自己紹介から始まり、失敗談、「島立」をするにあたり「勇気を出して話かける」ことの大切さ、さらに旅行会社の仕事を通しての経験話、やりがい、資格、現在の旅行会社の状況等を、ユーモアを交えて話をいただきました。特に「甌島は未来の世界。今の甌島のことが未来に起こる」という言葉が印象に残りました。生徒も積極的に質問し、有意義な時間となりました。～生徒の感想～

○ 「島立」ということもあり、不安はありますが、勇気を持って話しかけたいと思います。旅行会社の仕事を詳しく知ることができ興味がわきました。(3年M.Nさん)

自覚!立志!健康!

2月28日(木)に2年生を対象に立志式を行いました。生徒それぞれが掛け軸に決意の言葉を力強く記し、将来への抱負や夢を達成するために、これから頑張ることを決意として発表しました。その後、保護者から我が子へ激励の言葉を伝えました。生徒・保護者は言葉に感極まり、涙しながらそれぞれ思いをしっかりと受け止めていました。自分の将来について考えると共に、親子の絆を深める式となりました。

～生徒の感想～
○ みんなが一致団結していい式にすることができた。決意の言葉を裏切らないように頑張りたい。(Kくん)
○ 「当機立断」の四字熟語を選び、なりたい人間について保護者の前で話をした。努力していきたい。(Rくん)



～各種表彰～

体力アップチャレンジかごしま
・馬跳び(全学年の平均回数) 一分間 21回 (県8位)
・反復横跳び(3年の平均回数) 20秒間 27回 (県5位)

月	日	曜	主な行事予定(変更の可能性があります)
4	6	月	新任式・始業式・入学式・【弁当持参】
	7	火	標準学力検査
	8	水	標準学力検査・身体測定・聴力検査
	9	木	知能検査 PTA理事会
	11	土	PTA歓迎会(長浜コミセン)
	16	木	全国学力・学習状況調査
	22	水	学級PTA PTA総会 専門部会
	28	火	前期生徒総会